

2021年5月13日

各位

オリックス株式会社
(コード番号：8591)

2021年3月期の剰余金配当および2022年3月期の配当予想について

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当予定額を決議しましたのでお知らせします。当該剰余金配当額は、2021年5月20日に開催される取締役会において正式に決定される予定です。

また、2022年3月期の配当予想について、下記の通りとしますので、あわせてお知らせします。

記

1. 配当の内容（2021年3月期）

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	2021年3月31日	2020年3月31日
1株当たり配当金 (年間配当額)	43円00銭 (78円00銭)	41円00銭 (76円00銭)	41円00銭 (76円00銭)
配当金の総額 (年間合計額)	52,438百万円 (96,108百万円)	—	51,493百万円 (96,356百万円)
効力発生日	2021年6月7日	—	2020年6月18日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 利益配分に関する基本方針

当社は、事業活動で得られた利益を主に内部留保として確保し、事業基盤の強化や成長のための投資に活用することにより株主価値の増大に努めてまいります。同時に、業績を反映した安定的かつ継続的な配当を実施します。また、自己株式取得については、必要な内部留保の水準を考慮しつつ、経営環境の変化、株価の動向、財務状況および目標とする経営指標などを勘案のうえ、弾力的・機動的に対処してまいります。

これらの基本方針のもと、当期の1株当たりの年間配当金については、前期の76.00円から当期は78.00円（中間配当金は支払済みの35.00円、期末配当金は43.00円）とします。配当性向は前期比+18.1%の50.1%となります。

3. 2022年3月期配当予想

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が世界経済に大きな影響を及ぼしており、今期の見通しは引き続き予測が困難ですが、安定的かつ継続的な配当を実施すべく、2022年3月期の年間配当予想は、1株あたり78.00円（中間配当金の予想額39.00円、期末配当金の予想額39.00円）といたします。

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期末	期末	年間
配当予想	39円00銭	39円00銭	78円00銭

以上

<株主・投資家からのお問い合わせ先>

IR・サステナビリティ推進部 IRチーム TEL：03-3435-3121

<報道関係者からのお問い合わせ先>

グループ広報・渉外部 広報チーム TEL：03-3435-3167